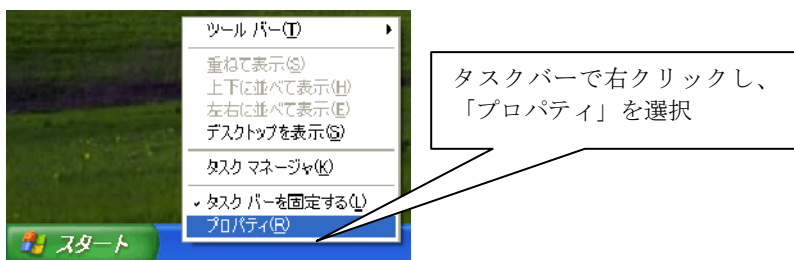


タスクバーのクイック起動を活用する

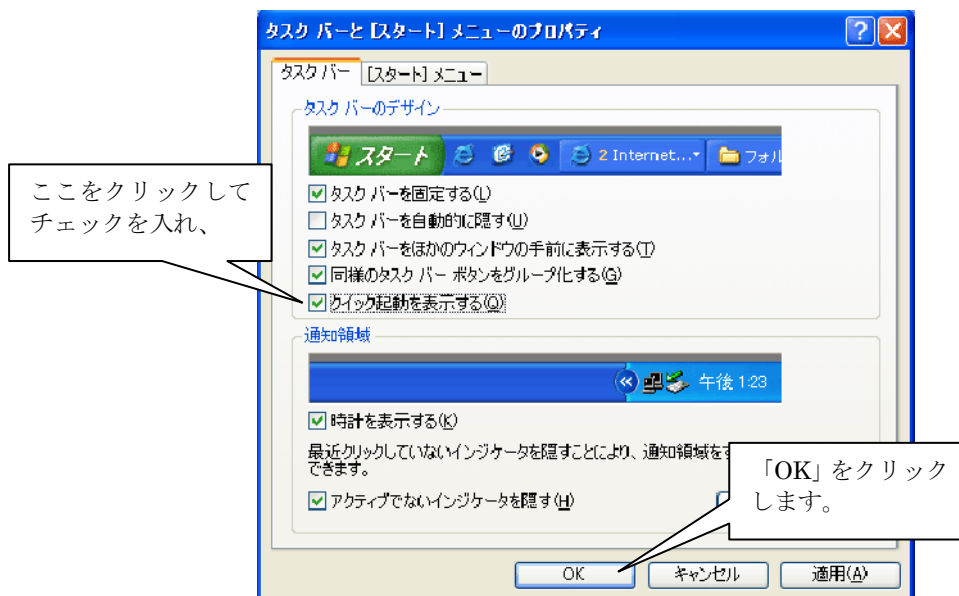
クイック起動は、タスクバーの右側に表示されるアイコンをクリックすることすばやくソフトウェアを起動できる機能です。WindowsXP では初期設定で表示されないようになっていますので、表示のしかたも含めて紹介します。

1. WindowsXP でクイック起動を表示する

①画面最下部のタスクバー（何も無い部分）で右クリックし、「プロパティ」を選択します。



②「タスクバーとスタートメニューのプロパティ」画面が表示されますので、「タスクバー」タブの「クイック起動を表示する」にチェックを入れ、「OK」をクリックします



③以下のように、スタートボタンの右側にクイック起動のアイコンが表示されます。



なお、Windows2000 では初期状態で表示されています。



2. クイック起動にソフトウェアを登録する

クイック起動に初期状態で表示されるのは、

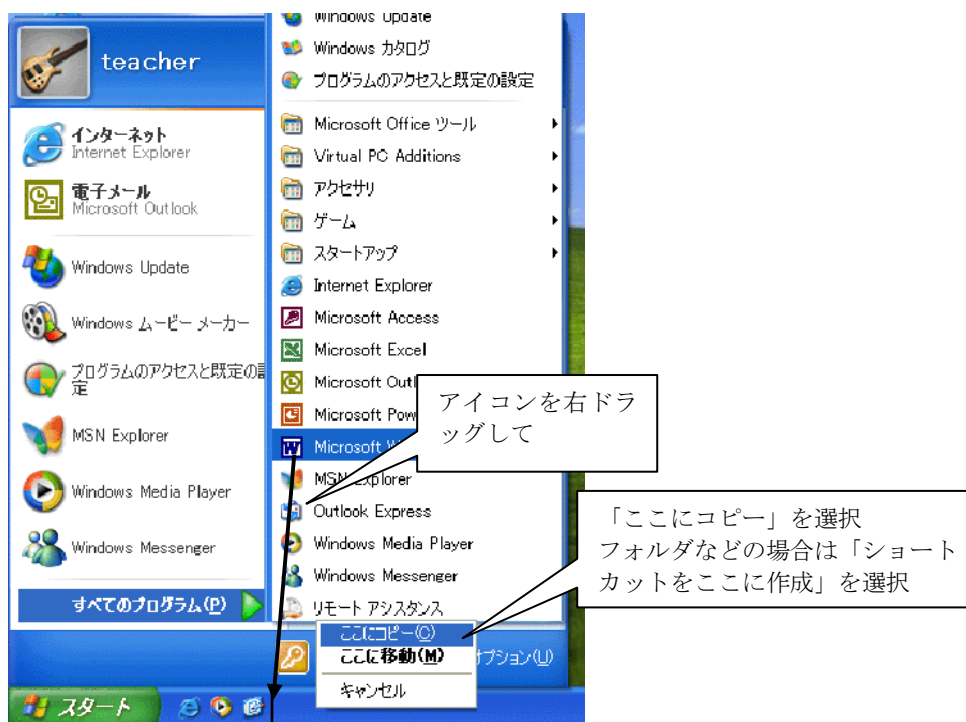
Windows2000 では「Internet Explorer の起動」「Outlook Express の起動」「デスクトップの表示」

WindowsXP では「Internet Explorer の起動」「Windows Media Player」「デスクトップの表示」
ですが、簡単な操作で新たなアイコンを登録することができます。なお、これらのうち「デスクトップの表示」は、たくさん Window を開いていてもワンクリックで（全ての Window を最小化し）デスクトップが表示されますので、大変便利です。

①たとえば WindowsXP では初期状態は以下のようになっています。



②「スタート」から登録したいソフトウェアのアイコンを表示し、マウスの右ボタンを押しながらアイコンをクイック起動の部分にドラッグします。メニューが表示されますので「ここにコピー」を選択します。なお、デスクトップや開いた Window から登録する場合は「ここにコピー」の代わりに「ショートカットをここに作成」を選択してください。



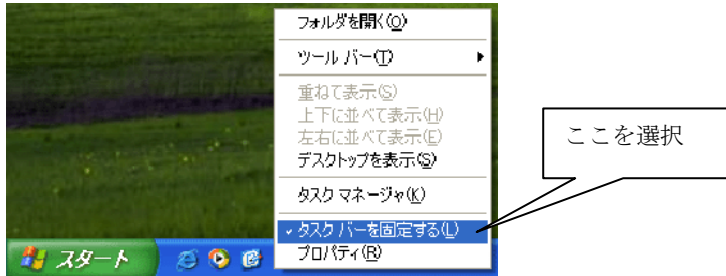
③以下のようにクイック起動にアイコンが追加されます。なお、クイック起動からの実行は「クリック」ですので、「ダブルクリック」しないように注意してください（2つ起動してしまいます）。



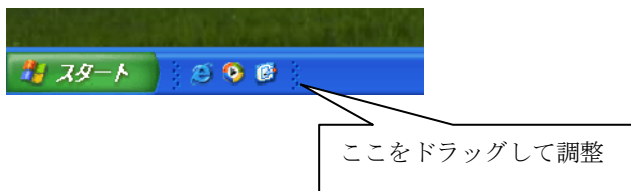
3. クイック起動の幅を調整する

クイック起動にアイコンを複数登録していくと、幅が足らずに右側のアイコンが隠れてしまうことになります。それでも起動はできるのですが、クイック起動の部分の幅を調整することも可能です。

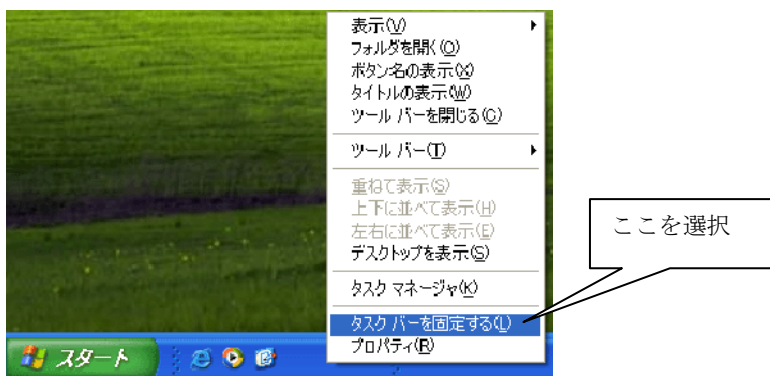
①タスクバーのアイコン等がない部分で右クリックして「タスクバーを固定する」を選択します（チェックをはずします）。



②クイック起動の右側に幅を調整する部分が表示されますので、ドラッグして幅を調整します。



③幅の調整が終わったら、再度タスクバーのアイコン等がない部分で右クリックして「タスクバーを固定する」を選択します（チェックを入れます）。以上で調整は完了です。



④なお、Windows2000 の場合はいつでも幅を調整できます。

